



平成 24 年 9 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎
(コード番号 7867 東証第 1 部)
問 い 合 わ せ 先 連 結 管 理 本 部 長 米 山 満
T E L 03-5654-1548

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 5 月 10 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 87,000	百万円 3,000	百万円 2,600	百万円 1,200	円 銭 12.75
今回修正予想 (B)	81,000	650	250	△900	
増減額 (B - A)	△6,000	△2,350	△2,350	△2,100	
増減率 (%)	△6.9	△78.3	△90.4	—	—
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	89,294	5,060	4,460	2,327	24.73

修正の理由

1. 第 2 四半期連結累計期間

国内玩具市場につきましては、夏休み商戦が盛り上がりには欠け、トレーディングカード分野が急激に縮小するなど、厳しい状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、トミカ、プラレール等定番商品の販売が堅調に推移するとともに、アミューズメントマシン プリティーリズムやポケモントレッタ、更には第 2 四半期より市場投入した新世代バトルホビー「バトロボグ 20」、リカちゃん「くるくる回転寿司」等の重点商品が好評を博しました。しかしながら、前年度まで国内外で大ヒットしたトランスフォーマーやベイブレードのブームが落ち着きをみせるとともに、昨年度買収した TOMY International グループとのオペレーション統合中の海外事業につきましても、最適な販売管理体制構築に時間を要しており、特に厳しい経済情勢の欧州地域を中心に販売が苦戦するなど、全体として売上高は前回予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い粗利益が大幅に減少するなか、販売費および一般管理費の削減等を行っておりますが、今後の成長に向けた先行投資継続もあり粗利益減少をカバーできず、営業利益、経常利益および四半期純利益は、前回予想を下回る見込みであります。

2. 通期の業績予想について

現在、新商品の追加投入、販売体制の再構築、固定費の圧縮等の収益改善策をスタートさせており、最大商戦期であるクリスマス商戦の見通し、業績改善諸施策の具体化・進捗動向等により、通期業績について修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

3. 配当

現時点では、中間配当および通期配当の変更の予定はありません。

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上